



平成 30 年 4 月 9 日

各 位

会 社 名 : ナノキャリア株式会社
代表者名 : 代表取締役社長 中富 一郎
(コード : 4571 東証マザーズ)
問合せ先 : 取締役 CFO 兼社長室長 松山 哲人
(TEL : 03-3241-0553)

会 社 名 : ノーリツ鋼機株式会社
代表者名 : 代表取締役社長 CEO 西本 博嗣
(コード : 7744 東証第一部)
問合せ先 : 取締役 CFO 山元 雄太
(TEL : 03-3505-5053)

会 社 名 : 株式会社ジーンテクノサイエンス
代表者名 : 代表取締役社長 谷 匡治
(コード : 4584 東証マザーズ)
問合せ先 : 執行役員経営管理本部長 上野 昌邦
(TEL : 011-876-9571)

ナノキャリア株式会社、ノーリツ鋼機株式会社及び株式会社ジーンテクノサイエンス の資本業務提携に関するお知らせ

ナノキャリア株式会社（代表取締役社長：中富一郎、本社：千葉県柏市。以下「ナノキャリア」といいます。）、ノーリツ鋼機株式会社（代表取締役社長 CEO：西本博嗣、本社：東京都港区。以下「ノーリツ鋼機」といいます。）及び株式会社ジーンテクノサイエンス（代表取締役社長：谷匡治、本社：札幌市中央区。以下「ジーンテクノサイエンス」といいます。）は、平成 30 年 4 月 9 日開催の各社の取締役会において、当該 3 社の間で事業化ノウハウを組み合わせさせたバイオ事業の創出を目的とした業務提携契約（以下「本契約」といいます。）を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

また、ナノキャリア及びノーリツ鋼機は、本契約の締結とあわせて、ノーリツ鋼機が間接的に 100%の持分を保有するノーリツ鋼機バイオホールディングス合同会社（以下「ノーリツ鋼機バイオホールディングス」といいます。）が所有するジーンテクノサイエンスの普通株式 500,000 株をナノキャリアが取得し、ジーンテクノサイエンスに資本参加すること、及び、ナノキャリアがノーリツ鋼機バイオホールディングスを割当予定先として第三者割当の方法により普通株式 1,500,000 株を発行し、ノーリツ鋼機バイオホールディングスがこれを取得し、ナノキャリアに資本参加することをそれぞれ決議いたしました。なお、当該第三者割当につきましては、ナノキャリアが本日付で発表いたしました「新株式及び行使価額修正条項付き第 16 回新株予約権（第三者割当て）の発行、並びにコミットメント条項付き第三者割当て契約に関するお知らせ」をご参照ください。

今後のバイオ業界全体を活性化させるべく、DDS 事業、バイオ医薬品事業及び再生医療事業を含めた革新的な技術や医薬品の効率的な創出活動を協働体制下に検討いたします。

1. 資本業務提携の理由・目的

ナノキャリアは、日本発の最先端ナノテクノロジーであるミセル化ナノ粒子技術を活用し、ミセル化ナノ粒子の中に低分子、核酸、ペプチド医薬品を封入した抗がん剤を中心に、革新的な医薬品の開発を進めております。

ノーリツ鋼機は、素材開発技術を用いたものづくり事業、ヘルスケア事業、創薬事業、シニ

ア・ライフ事業及びアグリ・フード事業を主な事業として営んでおります。なお、ジーンテクノサイエンスは、ノーリツ鋼機の創薬事業における子会社の1つです。

ジーンテクノサイエンスは、我が国のガイドラインに則った国内第1号のバイオシミラー上市の実績を持ち、当該事業で培われた抗体技術を活かし、ノーリツ鋼機のグループ会社として、同グループの創薬事業と協業しながら、バイオ医薬品及び再生医療分野における医薬品開発を行っております。

ナノキャリアのミセル化ナノ粒子技術、ジーンテクノサイエンスのバイオ医薬品の創薬技術及びノーリツ鋼機グループの創薬事業の一環である再生医療事業における強みを生かして、新しい治療用製品を生み出し、また、優良なバイオ技術の事業化を世界に向けて推進することを目的として、今回の資本業務提携を行うことといたしました。

2. 資本業務提携の内容等

(1) 業務提携の概要

3社は、業務提携により、ナノキャリアのナノ医薬、ジーンテクノサイエンスのバイオ医薬及びノーリツ鋼機の子会社である株式会社日本再生医療（以下「JRM」といいます。）の再生医療における研究開発の技術や知見を集約し、既存治療では十分な効果が得られない疾患を対象に活動を検討する予定です。

その一例として、ナノキャリアの抗体結合型薬物内包ミセル（Antibody/drug conjugate-micelle: ADCM）とジーンテクノサイエンスのバイオ医薬品事業で培ってきた抗体医薬品をはじめとする創薬技術を組み合わせ、両社の知識・経験の融合により、新しい治療薬を生み出すことを目指してまいります。また、ナノキャリアとジーンテクノサイエンスは、JRM やジーンテクノサイエンスの提携先が進める再生医療事業にも将来的に連携が可能と考えており、これらに係る新しい再生医療用製品を生み出すことについても検討してまいります。

今後、強みを異にする企業同士が協力することは、従来、個々の技術で解決不可能であった研究課題をクリアするための選択肢を増やし、ひいては革新的な技術創出のための土壌形成に繋がり、この協働体制を通じて、各社の企業価値向上を図りながら、バイオ業界全体の活性化を促し、我が国の医療産業の発展に寄与できることを期待しております。

(2) 資本提携の概要

協働体制によるバイオ新薬の創出活動開始に伴い、各社の関係性をより強固なものとするため、ナノキャリアは、ジーンテクノサイエンスの親会社であるノーリツ鋼機バイオホールディングスが所有するジーンテクノサイエンスの普通株式 500,000 株（同社発行済株式総数の 5.23%）を、取得価額 1,216,000,000 円で取得し、ジーンテクノサイエンスに資本参加いたします。

また、ノーリツ鋼機は、ナノキャリアが第三者割当の方法により新たに発行する普通株式 1,500,000 株（同社発行済株式総数の 3.47%）を、取得価額 1,209,000,000 円で取得する予定です。当該第三者割当に関する詳細は、ナノキャリアが本日付で発表いたしました「新株式及び行使価額修正条項付き第 16 回新株予約権（第三者割当て）の発行、並びにコミットメント条項付き第三者割当て契約に関するお知らせ」をご参照ください。

当該資本提携により、それぞれが資本的な繋がりをもつ3社協働体制を構築いたします。なお、ノーリツ鋼機が間接的に 100%の持分を保有するノーリツ鋼機バイオホールディングスからナノキャリアへ、ノーリツ鋼機バイオホールディングスの所有するジーンテクノサイエンス株式の一部が譲渡されるため、ノーリツ鋼機のジーンテクノサイエンスに対する所有議決権数の割合は 49.51%となり、過半数を下回る見込みであります。しかしながら、ジーンテクノサイエンスにおけるノーリツ鋼機からの非常勤取締役2名を含めた合計4名の取締役体制に変更はなく、実質的な支配基準を満たしていると認められることから両社の親子会社関係は維持されます。なお、ノーリツ鋼機及びジーンテクノサイエンスの従前からの協業体制に大きな変更はない一方で、ジーンテクノサイエンスは経営の独自性をより強調することで、本契約のようなバイオベンチャー同士の協働体制の構築を促すものであります。ノーリツ鋼機も、創薬・ヘルスケア領域における技術や知見、ネットワークを活用して本契約の

創薬活動を支援していく予定であります。

上述のとおり有望な技術を所有する企業同士が組むことは、業界全体の活性化に繋がると考えており、本契約に伴う資本業務提携関係の構築はこの第一歩となるものです。

3. 各社の概要

(1) ナノキャリアの概要

(1) 名称	ナノキャリア株式会社		
(2) 所在地	千葉県柏市若柴 226 番地 39 中央 144 街区 15		
(3) 代表者の役職及び氏名	代表取締役社長 CEO 中富 一郎		
(4) 主な事業内容	ミセル化ナノ粒子技術を応用した医薬品などの研究開発		
(5) 資本金	11,085 百万円		
(6) 設立年月日	平成 8 年 6 月 14 日		
(7) 大株主及び持株比率 (平成 29 年 9 月 30 日 現在) (注)	信越化学工業株式会社		6.16%
	中富 一郎		2.68%
	CYNTEC CO., LTD. (常任代理人 土橋 健志)		1.44%
	松井証券株式会社		0.92%
	中外製薬株式会社		0.90%
	THE BANK OF NEW YORK 133524 (常任代理人 株式会社みずほ銀行)		0.79%
	THE BANK OF NEW YORK 133652 (常任代理人 株式会社みずほ銀行)		0.73%
	岡野 光夫		0.72%
	太田 昌市		0.46%
	郭 東成		0.46%
(8) 上場会社と各社との 間の関係	ノーリツ鋼機株式会社との関係		
	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該 当状況	該当事項はありません。	
	株式会社ジーンテクノサイエンスとの関係		
	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	
関連当事者への該 当状況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成 27 年 3 月期	平成 28 年 3 月期	平成 29 年 3 月期
純資産	14,501 百万円	12,128 百万円	10,067 百万円
総資産	14,704 百万円	15,386 百万円	12,939 百万円

1株当たり純資産	338.35円	278.82円	227.75円
売上高	675百万円	243百万円	218百万円
営業利益	△1,108百万円	△2,082百万円	△2,712百万円
経常利益	△171百万円	△2,381百万円	△2,619百万円
当期純利益	△207百万円	△2,537百万円	△2,676百万円
1株当たり当期純利益	△5.12円	△59.53円	△62.07円
1株当たり配当金	－円	－円	－円

(注) 株式会社ウィズ・パートナーズから、平成30年3月19日付で大量保有報告書(変更報告書)が関東財務局長に提出され、平成30年3月12日現在、株式会社ウィズ・パートナーズが無限責任組合員となっているウィズ・ヘルスケアPE1号投資事業有限責任組合及びウィズ・ヘルスケア日本2.0投資事業有限責任組合が保有するナノキャリア株式の全てを売却した旨の報告を受けたため、当該株主については、当該大量保有報告書(変更報告書)に記載された保有株式数0株を基準として、上記表には含めておりません。

(2) ノーリツ鋼機の概要

(1) 名称	ノーリツ鋼機株式会社	
(2) 所在地	東京都港区麻布十番一丁目10番10号	
(3) 代表者の役職及び氏名	代表取締役社長 CEO 西本 博嗣	
(4) 主な事業内容	ものづくり事業、ヘルスケア事業、創薬事業、シニア・ライフ事業及びアグリ・フード事業	
(5) 資本金	7,025百万円	
(6) 設立年月日	昭和56年11月16日	
(7) 大株主及び持株比率 (平成29年9月30日現在)	株式会社サンクプランニング	41.49%
	西本 佳代	6.63%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3.88%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3.54%
	資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	2.39%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1.88%
	ザバンクオブニューヨーク133524(常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	1.70%
	ザバンクオブニューヨーク133652(常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	1.56%
	株式会社三井住友銀行	1.49%
	DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO(常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店)	1.38%
(8) 上場会社と各社との関係	ナノキャリア株式会社との関係	
	資本関係	該当事項はありません。

	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
	株式会社ジーンテクノサイエンスとの関係	
	資本関係	ノーリツ鋼機株式会社は、孫会社であるノーリツ鋼機バイオホールディングス合同会社を通じて、ジーンテクノサイエンス普通株式 5,235,916 株を間接保有しております。
	人的関係	ノーリツ鋼機株式会社の取締役である松島陽介、山元雄太は株式会社ジーンテクノサイエンスの取締役を兼務しております。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	ノーリツ鋼機株式会社は株式会社ジーンテクノサイエンス株式を保有する親会社として関連当事者に該当します。

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態

決算期	平成 27 年 3 月期	平成 28 年 3 月期	平成 29 年 3 月期
親会社の所有者に帰属する持分	56,219 百万円	52,574 百万円	57,292 百万円
資産合計	121,469 百万円	102,873 百万円	116,309 百万円
1 株当たり親会社所有者帰属持分	1,578.57 円	1,476.23 円	1,607.72 円
売上収益	35,598 百万円	43,145 百万円	50,045 百万円
営業利益	1,943 百万円	2,030 百万円	4,611 百万円
親会社の所有者に帰属する当期利益	2,250 百万円	△2,955 百万円	4,290 百万円
基本的 1 株当たり当期利益	63.21 円	△82.97 円	120.46 円
1 株当たり配当金	8 円	8 円	10 円

(3) ジーンテクノサイエンスの概要

(1) 名称	株式会社ジーンテクノサイエンス	
(2) 所在地	札幌市中央区北二条西九丁目 1 番地	
(3) 代表者の役職及び氏名	代表取締役社長 谷 匡治	
(4) 主な事業内容	バイオ医薬品等の研究開発	
(5) 資本金	100 百万円	
(6) 設立年月日	平成 13 年 3 月 1 日	
(7) 大株主及び持株比率	ノーリツ鋼機バイオホールディングス合同会社	54.72%

(平成 29 年 9 月 30 日現在)	JSR 株式会社	3.59%	
	伊藤忠ケミカルフロンティア株式会社	2.96%	
	千寿製薬株式会社	2.90%	
	株式会社 SBI 証券	1.94%	
	MSIP CLIENT SECURITIES (常任代理人 モルガン・スタンレーMUFG 証券株式会社)	1.51%	
	楽天証券株式会社	1.08%	
	柿沼 佑一	1.05%	
	株式会社北海道銀行	0.75%	
	松本 晃一郎	0.57%	
	(8) 上場会社と各社との関係	ナノキャリア株式会社との関係	
資本関係		該当事項はありません。	
人的関係		該当事項はありません。	
取引関係		該当事項はありません。	
関連当事者への該当状況		該当事項はありません。	
ノーリツ鋼機株式会社との関係			
資本関係		ノーリツ鋼機株式会社は、孫会社であるノーリツ鋼機バイオホールディングス合同会社を通じて、ジーンテクノサイエンス普通株式 5,235,916 株を間接保有しております。	
人的関係		ノーリツ鋼機株式会社の取締役である松島陽介、山元雄太は株式会社ジーンテクノサイエンスの取締役を兼務しております。	
取引関係		該当事項はありません。	
関連当事者への該当状況		ノーリツ鋼機株式会社は株式会社ジーンテクノサイエンス株式を保有する親会社として関連当事者に該当します。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成 27 年 3 月期	平成 28 年 3 月期	平成 29 年 3 月期
純資産	270 百万円	403 百万円	3,500 百万円
総資産	1,146 百万円	1,694 百万円	3,706 百万円
1 株当たり純資産	104.14 円	66.22 円	363.39 円
売上高	321 百万円	1,160 百万円	1,089 百万円
営業利益	△824 百万円	△820 百万円	△1,184 百万円
経常利益	△790 百万円	△785 百万円	△1,176 百万円
当期純利益	△792 百万円	△787 百万円	△1,224 百万円
1 株当たり当期純利益	△331.86 円	△151.45 円	△137.01 円

1 株当たり配当金	－円	－円	－円
-----------	----	----	----

4. 日程

(1)	各社の取締役会の決議日	平成 30 年 4 月 9 日
(2)	本契約の締結日	平成 30 年 4 月 9 日
(3)	ノーリツ鋼機に対するナノキャリア株式の第三者割当に関する第三者割当て契約の締結日	平成 30 年 4 月 9 日
(4)	ジーンテクノサイエンス株式譲渡に関する株式譲渡契約の締結日	平成 30 年 4 月 9 日
(5)	ノーリツ鋼機に対するナノキャリア株式の割当日	平成 30 年 4 月 27 日
(6)	ナノキャリアに対するジーンテクノサイエンス株式譲渡の実行日	平成 30 年 4 月 27 日

5. 今後の見通し

ナノキャリアの平成 31 年 3 月期の業績に与える影響は、軽微であります、中長期的な業績向上に資するものと考えております。

ノーリツ鋼機の平成 31 年 3 月期の連結業績に与える影響は、軽微であります、中長期的な業績向上に資するものと考えております。

ジーンテクノサイエンスの平成 31 年 3 月期の業績に与える影響は、軽微であります、中長期的な業績向上に資するものと考えております。

以 上